



今年もニューヨークでは、さまざまな出来事がありました。皆さんはどんなニュースが印象に残っていますか？ デイリーサンの、2014年ニューヨークニュース総まとめはこちらです。

1月

- ビル・デ・ブラシオ新市長就任
- オバマケア（医療制度改革法）が本格施行
- ニューヨークで118年ぶりに最低気温を更新

マンハッタン区のセントラルパークでは気温が摂氏マイナス15度を記録し、米中西部から南部にわたる広範囲でも寒波の影響で20人超の死亡者が確認された。

2月

- ヤンキースの田中将大投手が推定5000万円で旅客機をチャーターしニューヨーク入り
- 米メディアでも表紙で取り上げられるなどし、「期待のエース、やる事が桁違いだ」と話題となった。

3月

- ニューヨーク市の人口が過去最高を記録
- 東ハーレムでビル倒壊

住民3人が死亡し、重軽傷者は60人を超えた。また、2棟のうち一棟は日本人女性が所有しており、複数の日本人が居住していた。



4月

- 田中将、大リーグデビュー

5月

- 9.11 記念博物館の一般公開が開始

6月

- 医療用大麻解禁へ

7月

- ドラえもんが北米進出
- 偽キャラクターの恐喝問題



マンハッタン区のブロードウェイで、偽キャラクターの着ぐるみを着た大道芸人が通行人と一緒に写真を撮影するよう強制し、チップを請求して問題に。現在は偽キャラを登録制とし、175ドルの登録料と指紋採取を義務付ける条例を検討中。

- エリック・ガーナーさんが警官に首を絞められ死亡

スタテン島で、たばこの違法販売容疑で拘束された黒人男性エリック・ガーナーさんを白人警察官がチョーク・ホールド（首絞め）で殺害し、通行人が撮影した動画が広まり大きな問題となりました。



8月

- 地下鉄車両内で南京虫の発生が相次ぐ
- 「アイス・バケツ・チャレンジ」が大流行

同チャレンジは筋萎縮性側索硬化症（ALS）の研究を支援するもので、バケツに入った氷水を頭からかぶるか、寄付をするもの。世界中で大流行し、さまざまな分野の大物から一般の人までが参加、ビル・ゲイツさんやジャスティン・ティンバー・レイクさんなども名を連ねた。その後、発案者の一人であるコーリー・グリフィンさんが海で溺れて死亡。

- USオープン開幕、日本人選手が活躍

翌月、男子シングルスで錦織圭選手が日本人初の決勝進出を決めたことで、ニューヨークはとても盛り上がりました。クルム伊達、バルボラ・ストリツォバ組が女子ダブルスで4強入りを果たしています。



9月

- ハイライン、最終セクション完成
- ライオンキングが興行収入で世界一になり、史上最高額の62億ドルを突破
- ヤンキースのジーター選手が本拠地最終戦でサヨナラヒット
- エボラ出血熱が米国に初上陸
- 国連の気候変動サミット開催

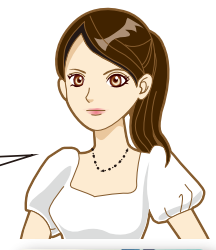
ニューヨークで30万人以上の人々が世界的な気候変動の解決を求めるデモ行進を行ない、国連平和大使で俳優のレオナルド・ディカプリオさんも参加した。



10月

- NY州公認スナック、ヨーグルトに決定
- 歌手のテイラー・スウィフトさんがニューヨーク市の観光大使に
- 米国初のエボラ出血熱患者の男性がテキサスの病院で死亡

23日には、マンハッタン区で感染が確認された米国人医師クレイグ・スペンサーさんが入院治療を受け、その後無事退院しました。地下鉄やバスの中でエボラに感染するのではと、市民の間では不安が広がりました。



11月

- ワンワールド・トレードセンター（OWTC）がオープン
- クオモ氏がニューヨーク州知事に再選
- 市の制限速度が30マイルから25マイルに引き下げ



12月

- ニューヨーク市内で“I can't breathe”を掲げた大規模なデモが発生

7月にガーナーさんを窒息死させた白人警官が不起訴になったことで、ニューヨーク中で大規模な抗議デモが発生。ミズーリ州で丸腰の黒人青年マイケル・ブラウンさんが白人警察官に射殺された事件でも、11月24日に大陪審が同警官の起訴を見送る決定を下したこともあり、大規模なものとなった。

- 英国のウィリアム王子とキャサリン妃、ニューヨーク初訪問

夫妻はブルックリン区のパークレーセンターで、ビヨンセ&ジェイ・Z 夫妻と共にNBAの試合観戦をするなどした。